

高岡市駒方地区資源保全隊 ビオトープ「千鳥の森」生き物調査

●実施状況

- ・千鳥ヶ丘小学校の4年生46名が、同校に隣接するビオトープ(千鳥の森)とこれにつながる農業用排水路で生き物調査を行いました。
- ・高岡市駒方地区の資源保全隊が生き物をつうじて生態系保全の大切さを学び伝えて行くために実施しています。
- ・子供達は、草をかき分け泥だらけになりながらドジョウやオタマジャクシを網ですくってスケッチもしました。
- ・今年は、簡易水質試験も行い水がきれいであることを確かめました。

場 所 : 高岡市千鳥丘小学校
(ビオトープ、農業用排水路、田んぼ)

実 施 日 : 平成25年7月4日(木曜日)

参 加 者 : 千鳥丘小学校 4年生 46名
引率の先生 4名
駒方地区資源保全隊 5名
市町村、土地改良区、県職員 5名
計60名

活動内容: 13時45分～15時まで
・水質調査(パックテストpH、COD)
・捕獲調査
・観測及び記録

捕獲生物: カエル、ドジョウ、オタマジャクシ、カワニナ
アカハライモリ、ウキゴリ



●参加児童の感想

4年生 女子児童

初めてパックテストでpHやCOD(酸素濃度)を測定しました。農業用排水路では、pHは7、CODは6でした。きれいな水ということが分かりました。

4年生 男子児童

いろいろな生き物が網を入れる度に、次々捕れて楽しかった。